

6 報道発表資料

令和元年度鹿児島県原子力防災訓練（報道発表１）

本日午前７時、薩摩半島西方沖で最大震度７の地震が発生しました。川内原子力発電所１，２号機は原子炉が自動停止し、外部電源が喪失しました。現在、非常用ディーゼル発電機等により冷却が行われています。

なお、現在のところ、川内原発周辺に設置している測定局における環境放射線モニタリング結果に異常はありません。

午前７時、県では、災害対策本部を設置するとともに、薩摩川内市のオフサイトセンターに現地災害対策本部を設置しました。また、薩摩川内市、いちき串木野市、阿久根市、鹿児島市、出水市、日置市、始良市、さつま町、長島町についても同時刻にそれぞれ災害対策本部を設置しました。

令和元年度鹿児島県原子力防災訓練（報道発表２）

九州電力（株）川内原子力発電所から、「本日午前７時に発生した地震により、川内原子力発電所１，２号機の原子炉が自動停止し、すべての外部電源が失われた。また、２号機については、一次冷却材の漏えいも発生したが、１，２号機ともに非常用ディーゼル発電機等により冷却が行われている」との通報がありました。

これは、原子力災害対策指針に基づく警戒事態に該当し、国から防護措置に係る要請がありました。

要請の内容は、

- (1) ＰＡＺ内の施設敷地緊急事態要避難者は、避難準備を実施すること。ただし、避難の実施により健康リスクが高まる要配慮者は屋内退避の準備を実施すること。
- (2) ＰＡＺ内の施設敷地緊急事態要避難者に対する安定ヨウ素剤の配布準備を実施すること。
- (3) 緊急時モニタリングセンターの立ち上げの準備に協力するとともに、緊急時モニタリングの準備を実施すること。
- (4) ＰＡＺ及びＵＰＺ内の住民等は、防災行政無線、ラジオ、テレビ、エリアメール等による情報に注意すること。

なお、現在のところ、川内原発周辺に設置している測定局における環境放射線モニタリング結果に異常はありません。

令和元年度鹿児島県原子力防災訓練（報道発表3）



九州電力(株)川内原子力発電所から「午前8時40分、川内原子力発電所2号機は1次冷却材の漏えいが拡大し、非常用炉心冷却装置（ECCS）が作動するものの、充てん高圧注水ポンプの故障が発生した。」との通報がありました。

これは、原子力災害対策特別措置法第10条に該当する事象であり、また、原子力災害対策指針に基づく施設敷地緊急事態に該当する事象です。

この通報を受け、国から次のとおり要請がありました。

本県及び関係自治体に対し、

(1) P A Z内の施設敷地緊急事態要避難者は、安定ヨウ素剤の配布を受け避難すること。ただし、避難の実施により健康リスクが高まる要配慮者は、屋内退避すること。当該地域の一時滞在者であって自家用車等で帰宅できる者は安定ヨウ素剤の配布を受け帰宅すること。

(2) 屋内退避にあたっては、地震による家屋の倒壊等により自宅での屋内退避の実施が困難な場合は、地震による影響がない安全な近隣の指定避難所等における屋内退避等を実施すること。

(3) P A Z内の住民（施設敷地緊急事態要避難者を除く）は、避難準備を実施すること。

(4) P A Z内の住民（施設敷地緊急事態要避難者を除く）に対する安定ヨウ素剤の配布準備を実施すること。

(5) U P Z内の住民は、屋内退避の準備を実施すること。当該地域の一時滞在者であって自家用車等で帰宅できる者は帰宅すること。

(6) P A Z及びU P Z内の住民等は、防災行政無線、ラジオ、テレビ、エリアメール等による情報に注意すること。

なお、現在のところ、川内原発周辺に設置している測定局における環境放射線モニタリング結果に異常はありません。

令和元年度鹿児島県原子力防災訓練（報道発表4）



第2回県災害対策本部会議の結果等についてお知らせします。

1. 環境放射線モニタリング結果に異常はありません。
また、薩摩川内市のオフサイトセンターに緊急時モニタリングセンターを立ち上げました。
2. 施設敷地緊急事態に至ったことを受け、国の要請を受け、今後の対応方針を次のとおり決定しました。

(1) P A Z内の施設敷地緊急事態要避難者のうち、在宅の方及び社会福祉施設に入所している方は鹿児島市へ避難。医療機関については、鹿児島市及び姶良市へ避難する。

(2) 避難の実施により健康リスクが高まる方は、放射線防護対策を講じた施設で屋内退避を実施する。

(3) 安定ヨウ素剤を携行していない方は、各集合場所で緊急配布を受ける。

令和元年度鹿児島県原子力防災訓練（報道発表５）

九州電力(株)川内原子力発電所から「川内原子力発電所２号機は、午前10時に、非常用ディーゼル発電機が故障したことにより、全交流動力電源が喪失し、非常用炉心冷却装置（ＥＣＣＳ）による注入が不能となった。」との通報がありました。

これは、原子力災害対策特別措置法第15条に該当する事象であり、また、原子力災害対策指針に基づく全面緊急事態に該当する事象です。

原子力災害対策特別措置法第15条に該当する事象が発生したことから、午前10時10分、内閣総理大臣から「原子力緊急事態宣言」が発出されました。

併せて、防護措置に係る指示がありました。
指示の内容は以下のとおりです。

- (1) ＰＡＺ内の住民及び一時滞在者は、安定ヨウ素剤の配布を受け服用し、避難すること。また、避難の実施により健康リスクが高まる要配慮者は、引き続き屋内退避すること。
- (2) ＵＰＺ内の住民及び一時滞在者は、屋内退避すること。
- (3) 屋内退避にあたっては、地震による家屋の倒壊等により自宅での屋内退避の実施が困難な場合は、地震による影響がない安全な近隣の指定避難所等における屋内退避等を実施すること。
- (4) これらの地域の住民及び一時滞在者等は、防災行政無線、ラジオ、テレビ、エリアメール等による情報に注意すること。

令和元年度鹿児島県原子力防災訓練（報道発表６）

九州電力(株)川内原子力発電所から「川内原子力発電所２号機は、午前10時20分、大容量空冷式発電機を起動し、交流動力電源を復電した。」との報告がありました。

これは、原子力災害対策特別措置法第25条に基づく、応急措置の概要の報告です。

令和元年度鹿児島県原子力防災訓練（報道発表７）

第３回県災害対策本部会議の結果等をお知らせします。

1. 全面緊急事態に至ったことを受け、以下のとおり防護措置の実施方針が示されました。
 - (1) ＰＡＺ内の住民及び一時滞在者は、安定ヨウ素剤を服用し、避難する。
ＰＡＺ内の一般住民については、鹿児島市へ避難。避難は原則自家用車とし、自家用車での避難が困難な場合はバスを使用する。
安定ヨウ素剤を携行していない方は、集合場所において配布を受ける。
 - (2) ただし、要配慮者のうち無理に避難すると健康リスクが高まる方は、引き続き放射線防護対策を講じた屋内退避施設において、安全に避難ができるよう準備が整うまで屋内退避する。
なお、避難の際には、安定ヨウ素剤の服用指示に従い、計画に定められた社会福祉施設等にバスや福祉車両で避難する。
 - (3) ＵＰＺ内の住民及び帰宅等が困難な一時滞在者は屋内退避する。
屋内退避する場合、地震による家屋の損壊等により自宅での屋内退避が困難な場合は、安全な近隣の指定避難所等で屋内退避する。
2. 緊急時モニタリングの状況については、空間放射線量の値に異常はありません。

令和元年度鹿児島県原子力防災訓練（報道発表 8）

九州電力(株)川内原子力発電所から「川内原子力発電所 2 号機は、午前11時20分現在、格納容器再循環ユニットによる格納容器内自然対流冷却中」との報告がありました。

これは、原子力災害対策特別措置法第25条に基づく、応急措置の概要の報告です。

なお、放射性物質の外部放出は止まっています。

令和元年度鹿児島県原子力防災訓練（報道発表 9）

緊急時モニタリングの結果、午前11時現在、薩摩川内市亀山局などにおいて、空間放射線量が継続して毎時 20 マイクロシーベルトを超えている状況です。

これは、1 日以内に区域を特定し、1 週間程度内に一時移転を実施する必要がある「O I L 2」に該当するため、国から以下のとおり指示がありました。

(1) 薩摩川内市亀山地区、可愛地区、育英地区

日置市伊集院地域、東市来地域、日吉地域の住民は安定ヨウ素剤の配布を受け、一週間程度内に一時移転すること。

また、一時移転に際しては、避難退域時検査を受けること。

(2) 上記(1)の地区の地域生産物の出荷及び摂取を控えること。

(3) 一時移転の対象となる住民は、防災行政無線、ラジオ、テレビ、エリアメール等による情報に注意すること。

令和元年度鹿児島県原子力防災訓練（報道発表 10）

一時移転にあたって、避難退域時検査場所及び安定ヨウ素剤の緊急配布場所についてお知らせします。

1. 避難退域時検査場所

- (1) 薩摩川内市亀山地区、可愛地区、育英地区の住民
- ・ さつま町の宮之城運動公園

- (2) 日置市伊集院地域、東市来地域、日吉地域の住民
- ・ 日置市の吹上中央公民館

2. 安定ヨウ素剤の緊急配布場所

- (1) 薩摩川内市亀山地区、可愛地区、育英地区の住民
- ・ さつま町の宮之城運動公園

- (2) 日置市伊集院地域、東市来地域、日吉地域の住民
- ・ 日置市の吹上中央公民館

令和元年度鹿児島県原子力防災訓練（報道発表 11）



九州電力(株)川内原子力発電所から「川内原子力発電所 2 号機は、午後 1 時現在、格納容器再循環ユニットによる格納容器内自然対流冷却中」との報告がありました。

これは、原子力災害対策特別措置法第25条に基づく、応急措置の概要の報告です。

なお、放射性物質の外部放出は止まっています。

令和元年度鹿児島県原子力防災訓練（報道発表 12）



九州電力(株)川内原子力発電所から「川内原子力発電所 2 号機は、午後 3 時現在、格納容器再循環ユニットによる格納容器内自然対流冷却中」との報告がありました。

これは、原子力災害対策特別措置法第25条に基づく、応急措置の概要の報告です。

なお、放射性物質の外部放出は止まっています。

7 Twitter 掲載資料



鹿児島県危機管理防災局

鹿児島県からのお知らせです。

本日、午前7時から、鹿児島県、薩摩川内市、いちき串木野市、阿久根市、鹿児島市、出水市、日置市、始良市、さつま町、長島町の主催による鹿児島県原子力防災訓練を実施します。

訓練情報を発信しますが、御理解、御協力をお願いします。



33

42



鹿児島県危機管理防災局

Today from 7AM, Kagoshima Prefecture Nuclear Disaster Prevention Drill will be conducted inconjunction with Satsumasendai, Ichikikushikino, Akune, Kagoshima, Izumi, Hioki, and Aira Cities, and Satsuma and Nagashima Towns. Thank you for your cooperation.



13

8



鹿児島県危機管理防災局  @kikikanrikago



これは訓練です。

本日午前7時、薩摩半島西方沖で最大震度7の地震が発生しました。川内原子力発電所でトラブルが発生しています。

なお、現在のところ、川内原発周辺に設置している測定局における環境放射線モニタリング結果に異常はありません。

詳細はこちら↓



防災イベント

防災イベント：

pref.kagoshima.jp



1



13



17



鹿児島県危機管理防災局 



Today at 7 AM, earthquake off W coast of Satsuma peninsula, max shindo 7. Problem occurred at Sendai Nuclear Power Station. No abnormal readings from radiation monitoring stations at this time. Details at



防災イベント

防災イベント：

pref.kagoshima.jp



1



2



3



鹿児島県危機管理防災局

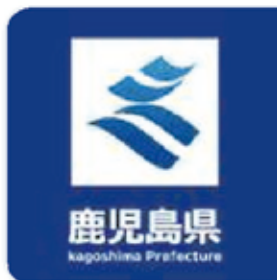


これは訓練です。

川内原子力発電所で施設敷地緊急事態に該当する事象が発生しました。

この通報を受け、国から屋内退避等の要請がありました。

詳細はこちら↓



防災イベント

防災イベント：

pref.kagoshima.jp

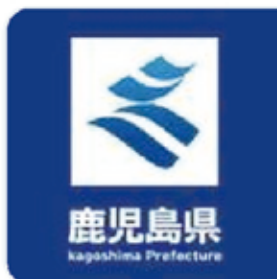


鹿児島県危機管理防災局



[This is a drill]

An incident at Sendai Nuclear Power Station has placed it under the Site Area Emergency stage of nuclear emergency. As a result, the national government has requested residents to shelter indoors, etc. Details at



防災イベント

防災イベント：

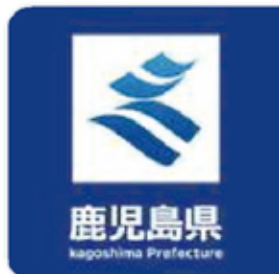
pref.kagoshima.jp





鹿児島県危機管理防災局

これは訓練です。川内原子力発電所で全面緊急事態に該当する事象が発生しました。この通報を受け、国から屋内退避等の指示がありました。
詳細はこちら↓



防災イベント

防災イベント：

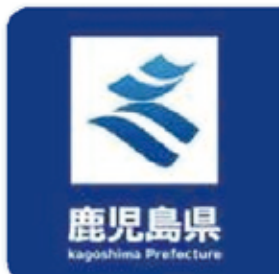
pref.kagoshima.jp



鹿児島県危機管理防災局 @kikikanrikago

[This is a drill]

An incident at Sendai Nuclear Power Station has placed it under the General Emergency stage of nuclear emergency. As a result, the national government has ordered residents to shelter indoors, etc. Details at



防災イベント

防災イベント：

pref.kagoshima.jp





鹿児島県危機管理防災局

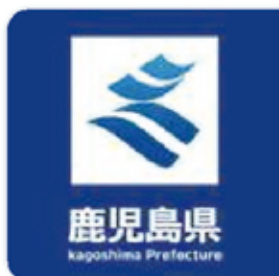


これは訓練です。

川内原子力発電所が全面緊急事態に至ったことを受け、県災害対策本部会議で防護措置の実施方針が示されました。

なお、現在のところ、川内原発周辺に設置している測定局における環境放射線モニタリング結果に異常はありません。

詳細はこちら↓



防災イベント

防災イベント：

pref.kagoshima.jp



1



5



鹿児島県危機管理防災局

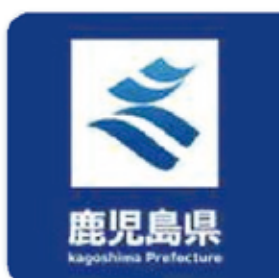


Protective measures implemented by Prefecture

Disaster Management HQ as a result of General Emergency at Sendai Nuclear Power

Station. No abnormal readings from radiation monitoring stations at this time.

Details at



防災イベント

防災イベント：

pref.kagoshima.jp



2



3



鹿児島県危機管理防災局

これは訓練です。

午前 11 時現在、薩摩川内市亀山局などにおいて、継続して毎時 20 マイクロシーベルトを超えている状況です。これは、O I L 2 に該当するため、国から指示がありました。

詳細はこちら↓



防災イベント

防災イベント：

pref.kagoshima.jp



3



11



鹿児島県危機管理防災局

[This is a drill]

As of 11AM, air radiation dose rate continues to exceed 20 μ Sv/h in areas inc. Kameyama in Satsumasendai City. National government has issued protective actions per Operation Intervention Level (OIL) 2. Details at



防災イベント

防災イベント：

pref.kagoshima.jp



1



1



鹿児島県危機管理防災局 



これは訓練です。

本日、午前7時から実施していた鹿児島県原子力防災訓練は、多くの住民の方々の参加をいただき、予定していた訓練を午後6時に終了しました。

住民の皆様方の御理解・御協力に感謝いたします。



鹿児島県危機管理防災局 



[This is a drill]

The Kagoshima Prefecture Nuclear Disaster Prevention Drill, which had been carried out since 7 AM this morning, was completed at 6 PM with the participation of many residents. Thank you very much for your understanding and cooperation.

